

令和3年度地域と市長のまちづくり懇談会

| 開催回次 | 令和3年度第1回 | 開催月日 | 6月27日 | 開催校区 | 飯村校区 | 開催場所 | 飯村校区市民館 |
|---|----------|------|-------|---|------|------|---------|
| 議題 | | | | 市の回答 | | | |
| <p>1. 東三河環状線四車線化について</p> <p>東名高速道路の豊川インターチェンジに加え豊橋に待望のインターチェンジ(スマートIC)ができるとのこと。中核市豊橋に無いもの(高速道路のIC)の一つが解消されるとともに、三遠南信自動車道を豊橋まで延長するための基本調査が開始され、陸の孤島の豊橋が少し解消されるところであります。そして、高速道路との連携で東三河環状線の整備推進が急がれるところであります。</p> <p>そこで、飯村校区を通過している、県道東三河環状線は現在二車線で供用されておりますが、近年、乗小路トンネルが開通してから朝晩の通勤時間帯や週末の日中において国道一号を起点とした南行きは渋滞が激しく、その最後尾は飯村交番北あたりまで渋滞しており、北行きも飯村小学校北の交差点を起点として国道一号線まで渋滞しています。この渋滞を避けるため地域の生活道路に通過交通の車両が進入し、地域住民の安心安全の生活に悪影響を及ぼしているところであります。</p> <p>従いまして、東三河環状線の全線開通への推進もさることながら、県道東三河環状線の四車線化の事業推進が喫緊の課題として挙げられるところであります。</p> | | | | <p style="background-color: yellow;">道路建設課</p> <p>東三河環状線の整備につきましては、現在、石巻本町・当古工区として玉川小学校南交差点から豊川を渡り、豊川ICへ向かうまでの2.4kmの区間で事業が進められており、まずは豊川ICまで開通することを最優先として事業推進を図っているところであります。</p> <p>そのような中で、ご指摘にあるような、国道1号付近における渋滞や、本路線が渋滞していることで国道1号から右折進入しにくくなっている状況は、本市においても承知しており、対策を行っていく必要があると認識しています。</p> <p>本市としましては、ボトルネックとなっている、国道1号との交差点周辺の交通混雑を車線数の検討や信号のサイクルによって対策することで、ご指摘の渋滞が解消するのではないかと考えておりますので、道路管理者である愛知県や国道1号の管理者である国土交通省、交通管理者である公安委員会に対して、対策の検討を働きかけてまいりたいと思います。</p> | | | |

| 開催回次 | 令和3年度第1回 | 開催月日 | 6月27日 | 開催校区 | 飯村校区 | 開催場所 | 飯村校区市民館 |
|---|----------|------|-------|--|------|------|---------|
| 議題 | | | | 市の回答 | | | |
| <p>2. 生活環境について(悪臭について)</p> <p>飯村校区の中央に飯村町浜道上にある唐沢池を源にした、二級河川殿田川がありますが、この川には、この地域の生活排水が流れ込み、夏場には池上川と殿田川の合流地点を起点として池上川方面の川からの悪臭がひどく、付近住民の悩みの種で、特に飯村公園から殿田川までの間が特にひどい悪臭があります。</p> <p>これは、市街化区域内の区画整理事業が完了したところは公共下水が完了していますが、その周辺は公共下水道未整備地域で、その地域からの生活雑排水がこれらの川に侵入し悪臭のもととなっていると思われます。</p> <p>また、この地域には半分埋め立てた溜池もあり、夏には白ヶ池や山神池からの悪臭が発生しているところであります。</p> <p>いずれも、川や溜池への流入水量の不足が考えられますが、白ヶ池は斎場改築関連整備で対応していただけたことですが、他の件については何らかの対応を考えて頂き、早期の事業実施を望むところであります。</p> <p>参考</p> <p>① 公共下水道整備の推進及び合併浄化槽の推進など</p> <p>② 河川流水量の確保など</p> | | | | <p>下水道整備課</p> <p>公共下水道の整備</p> <p>池上川(南殿田川)の流域は159.11haあり、その内、下水道区域は約80haとなっています。下水道区域の内、34.89haは飯村地区として整備済みであり、残りの47.69ha(岩西地区39.99ha、高山地区7.7ha)については、土地区画整理事業などの都市計画との整合を図りながら未整備の解消に努めてまいります。</p> <p>廃棄物対策課</p> <p>合併浄化槽の維持管理と推進</p> <p>悪臭防止対策として、浄化槽の適正な維持管理を行い、生活排水の改善を行うことが重要と考えています。「保守点検」、「清掃」、「法定検査」をきちんと行うことにより、浄化槽の機能確保ができます。今年4月1日の「豊橋市浄化槽保守点検業者の登録に関する条例」の改正により、保守点検業者から浄化槽管理者への清掃時期や法定点検時期の通知制度が始まりました。保守点検業者への制度の周知や啓発を図るとともに、引き続き浄化槽管理者への適正な維持管理を啓発してまいります。(「豊橋市浄化槽保守点検業者の登録に関する条例」)</p> <p>また、トイレの排水のみ処理する「単独処理浄化槽」では、洗濯・台所・風呂など家庭から出る生活排水は未処理のまま河川等へ流れていきます。そこで、豊橋市ではトイレの排水と併せて洗濯・台所・風呂など生活排水も処理できる「合併処理浄化槽」に転換設置する方に設置費用の一部を補助し、「合併処理浄化槽」への転換を促しております。引き続き、助成制度の活用等の啓発と利用の促進を図ってまいります。</p> | | | |

| 開催回次 | 令和3年度第1回 | 開催月日 | 6月27日 | 開催校区 | 飯村校区 | 開催場所 | 飯村校区市民館 |
|--|----------|------|-------|---|------|------|---------|
| 議題 | | | | 市の回答 | | | |
| <p>3. 防災関係について</p> <p>(1) 避難所の整備充実について</p> <p>東海地震・東南海地震等この地域の喫緊の課題として防災対策があります。</p> <p>飯村校区内には、第一指定避難所として飯村校区市民館、第二指定避難所として飯村小学校と東部中学校がありますが、いざ地震発生ともなれば、避難所は人で溢れ、入りきらない住民が、公園、広場や公共施設等の公共空間に溢れ返り、收拾がつかなくなるのが想定されます。</p> <p>ましてや、コロナ禍で一人当たりの専有面積や、人としての尊厳を重視した避難所のあり方が課題となっていると思われま。そうした中で、当校区には東部地区市民館飯村分館がありますが、避難所としての指定から除外されておりまして、この施設の有効活用ができないものかと考えているところであります。</p> <p>次に、避難所の居住空間に関してですが、第一指定避難所の飯村校区市民館は、災害発生時には、この校区の避難所運営の拠点(校区災害対策本部)になるところであります。雨漏りがひどく適正な運営ができるかどうか、はなはだ疑問であります。何らかの対応が必要ではないかと思ひます。</p> <p>従いまして、来るべき災害に対しての避難所再点検と再整備が課題ではないかと思慮しているところであります。</p> <p>また、小学校のプールの撤去を検討されていると伝え聞いておりますが、プールの排水設備を活用した、災害時に利用できる災害用トイレの設置など、跡地の効率的な運用の検討を、地域を含めた形でお願いできないでしょうか。(災害対応に限る)</p> | | | | <p>防災危機管理課</p> <p>公共施設の有効活用についてでございます。</p> <p>災害の規模や状況により、現状の第一・第二指定避難所で収容しきれない場合には柔軟に対応してまいりたいと考えております。</p> <p>次に避難所の老朽箇所の補修やプールの跡地利用についてでございます。</p> <p>施設が老朽化すると、災害が発生した場合、施設の適切な収容に支障をきたしたり、設備が破損したりすることが考えられるため、施設の所管課と連携して速やかに対応していく必要があります。</p> <p>また、プールの跡地は、災害時のオープンスペースとしての活用も利用方法の一つであり、跡地の有効活用について考えてまいります。</p> | | | |

(2) 防災の備蓄品整備指針の策定について

飯村校区では来るべき災害に備え、校区自治会としましても、防災対策費として積み立てを行い有事の際に対応すべく心構えを持ちながら積立を行っているところであります。

しかし、有事には、金があっても物が無い、物が買えないなどの事態が生じてくるものと考えられます。市でも防災備蓄品は蓄えていると思いますが、校区自治会等での備蓄品の分担などの整備指針や守備範囲などをご教示願えないでしょうか。そうすることにより、よりよい円滑な防災対策が行えるものと考えます。

防災危機管理課

本市では、平成28年3月に策定した豊橋市備蓄計画に基づき、市民の避難生活に必要な非常用食料品等の必要数を定めています。

校区自治会等における備蓄品の分担や整備指針などは具体的には定めておりませんので、個別の事案につきましては防災危機管理課までご相談していただきたいと思います。

| 開催回次 | 令和3年度第1回 | 開催月日 | 6月27日 | 開催校区 | 飯村校区 | 開催場所 | 飯村校区市民館 |
|--|----------|------|-------|---|------|------|---------|
| 議題 | | | | 市の回答 | | | |
| <p>4. 用途地域について</p> <p>飯村町高山地域にはその多くが都市計画緑地のネットが被っており(一部緑地として整備済み)ます。この地域にはすでに多くの家屋と多くの住民が居住しています。将来的に住民が安心してこの地域に居住していくことができるのかどうか、将来的な都市計画の展望をご教示願いたい。</p> <p>一方では、市街化区域と緑地ネットが被った地域に挟まれた一部地域が市街化調整区域ですが、この地域について、市街化区域などへの都市計画上の将来計画の展望をご教示願いたい。</p> | | | | <p>公園緑地課・都市計画課</p> <p>飯村町高山地域には、自然的環境の保全や都市景観の向上を目的とした都市計画緑地の区域を設定しており、その一部を緑地として供用開始しています。</p> <p>都市計画緑地は、原則区域内の用地買収を行い、緑地として植栽等の整備を行うものです。しかしながら、昭和22年の都市計画決定から約70年が経過しており、現在、区域内には多くの住宅が建ち並んでおり、新たに用地を取得し緑地整備を行うことは困難な状況です。</p> <p>今後、長期にわたって未整備となっている市内の公園・緑地については、都市計画決定区域の見直しも含めて、整備方針を検討していきたいと考えております。</p> <p>次に、市街化区域と緑地ネットが被った地域に挟まれた市街化調整区域についてです。これまで住宅用地については、土地区画整理事業等による基盤整備により、市街化区域を拡大してきました。</p> <p>今後、急速な少子高齢化が見込まれる中、市街化区域が拡大し居住や人口が低密度化すれば、一定の人口密度に支えられてきた医療、福祉、子育て支援、商業等の生活サービスの提供が、将来困難な状況になりかねません。</p> <p>こうしたことから、都市計画では、市街化区域内の鉄道、路面電車、幹線バス路線沿線の利便性が高い地区に居住を誘導しているところでございます。</p> <p>そのため、都市計画上、当該区域を市街化区域にすることは、難しいと考えております。</p> | | | |